

【2021 年度/総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
現代社会と倫理		選択	1	1.2	後期 (前半)
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
松崎 昇	D302	noboru.matsuzaki	金曜日 12:30~14:40		
授業の目的・概要	<p>〈目的〉現代は歴史の大きな転換期にあり、前途不明感が強い。しかしそれは若者にとって大いなるチャンスでもある。このチャンスを生かすためには、事態をしっかりと把握し、自ら能動的に関与していかなければならない。</p> <p>本科目は、学生が現代社会の応用倫理的諸問題（企業倫理・政策倫理・科学倫理等）に積極的に関心を持ち、自分なりにあれこれ調査考察発表議論できるようになることを目的とする。</p> <p>〈概要〉現代社会論・倫理学の基本を踏まえたうえで、現代が抱えるさまざまな応用倫理的諸問題を把握考察していく。</p> <p>終盤には、受講生がPower Pointを用いて発表したり受講生同士で議論したりする機会も設けてある。Teams を用いた同時双方向型の遠隔授業となる。</p>				
学習上の助言	<p>1. 国内外の応用倫理的な諸問題に広く関心を持ち、積極的に調べ感じ考えてみる。</p> <p>2. 毎回の授業で用いる Power Point を事前に up する予定なので、印刷可能な人は Print out するなりし、あらかじめ目を通しておくことを勧める。</p>				
教科書	使用しない。				
参考書	授業中に適宜紹介する。				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	現代社会論・倫理学について、基本的事項を説明することができる。			HSU(1)(2)(5)、WP(1)(2)(3)	
②	現代社会における応用倫理的諸問題について、基本的事項を説明することができる。			HSU(1)(5)(6)、WP(1)(3)(4)	
③	現代社会における応用倫理的諸問題について、さまざまな角度から調査・考察・発表・議論できる。			HSU(3)(4)(6)、WP(2)(6)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	現代社会論を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	2	
2	倫理学1 (道徳・法律等との相違、義務論、帰結主義) を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
3	倫理学2 (徳論、3つの理論の整理、応用倫理学) を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
4	現代経済倫理 (企業倫理・環境倫理) を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
5	現代国家倫理 (政策倫理・世界倫理) を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
6	現代意識倫理 (科学倫理・生命倫理) を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
7	受講生による発表・質疑応答1。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
8	受講生による発表・質疑応答2。受講生同士による議論。まとめ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	

【2021 年度/総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

試								
達成度評価								
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
		0	40	30	0	30	100	
総合力指標	知識・技術力	0	10	0	0	0	10	
	思考・推論・創造する力	0	10	0	0	10	20	
	協調性・リーダーシップ	0	0	10	0	0	10	
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10	
	コミュニケーション力	0	0	10	0	0	10	
	取組みの姿勢・意欲	0	10	0	0	10	20	
	問題を発見・解決する力	0	10	0	0	10	20	
評価のポイント						フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点						
試験	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
レポート	①	✓	期末 Report を評価する。 着眼点、ならびに調査・考察の質量等に着目する。				Comment を付け、返送する。	
	②	✓						
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
成果発表	①		受講生による Power Point 等作成・発表・質疑応答、 ならびに受講生同士による Discussion を評価する。 着眼点、ならびに調査・考察・発言の質量等に着目する。				Comment する。	
	②	✓						
	③	✓						
	④							
	⑤							
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①	✓	毎回提出する課題を評価する。 調査・考察の質量等に着目する。				Comment を付け、返送する。	
	②	✓						
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
備 考								
1. Teams を用いた同時双方向型遠隔授業となる。 Power Point 視聴・同時双方向行為等があるので、通信容量無制限の Wi-Fi 環境の確保を勧める。 2. 受講生による Power Point 発表は、受講人数により、回数変更等を行うことがある。 3. 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によってはシラバスの変更もありうる。その場合には告知する。								